

あだち 教育 だより

発行日

平成 27 年 4 月 1 日

発行

足立区教育委員会

編集

教育政策課

NO.

61

「小学生になったら自分で安全に通学できるように」と、区・警察共催の交通安全教室が毎年、区内保育園・幼稚園の約 60 園で行われています。「ちやいれつく竹ノ塚駅前保育園」では、警察の指導の下、道路を実際に歩いて訓練をしました。警察官に教わったとおり、「右見て、左見て、また右見て、手をあげて渡る！」と元気な声で安全を確認して横断歩道を渡ることができました。

2・3 ページでは、通学路の安全への取り組みをご紹介します。

あの手 この手で

で

通学路の安全を 守ります！



こうさてん

じょうずにわたって

いちねんせい

交通安全教室で、道路の横断練習をする園児たち

子どもを守る 三種の神器

その1 おなじみ
黄色の安全帽

その2 ビュー坊が守るよ
ビュー坊
ランドセルカバー

黄色の安全帽と共に一役
買っているランドセルカバー
をリニューアル。

その3 危険を周りに知らせる
防犯ブザー

不審者に遭遇するなど、いざという
時に鳴らせるように定期的に点検や
練習をしてください。

※4月に各学校から小学1年生にランドセル
カバー・安全帽・防犯ブザーが配付されます。
防犯ブザーは中学1年生の女子にも配付さ
れます。



不審者に遭遇したら 子どもをまもろう110番

区内2,346箇所(平成27年2月1日現在)のお店や
個人宅に「子どもをまもろう110番」のステッカー
が張られています。ここは、子どもが不審者に遭遇
した時などに、とっさに逃げ込める場所です。

ただし、いざという時に行動できなければ意味が
ありません。そこで平成26年11月21日、不審者に
よる声かけや付きまといから逃げる、足立区初の校
外訓練を西新井小学校にて行いました。子どもたち
は防犯ブザーを鳴らしながら、ステッカーのある店
や個人宅へ逃げ込む練習をしました。

知っていますか？子どもの安心情報 Aメール

教育委員会では、不審者情報を区民に広く周知し、注意喚
起するためにAメールを配信しています。不審者の出没した
地域では、青色灯搭載のパトロールカーにより警戒を強化し
ます。登録無料ですので、ぜひご利用ください。

携帯電話をお持ちの方は、右のQRコードよりご登録いた
だけます。



安全 学校から家まで をつなぎます！

通学路に付けます 防犯カメラ

各小学校が地域と連携して
行う児童の見守り活動を補う
ため、通学路に犯罪抑止効果
の高い防犯カメラを設置して
いきます。設置場所は、学校・
開かれた学校づくり協議会・
警察・足立区が話し合っ
て選んでいます。平成27年度は
17校の通学路に設置し、平成
30年度までに全小学校に設
置する予定です。



平成26年度
モデル校8校に
5台ずつ設置

- 千寿第八小学校
- 鹿浜第一小学校
- 弘道第一小学校
- 舎人第一小学校
- 千寿桜小学校
- 寺地小学校
- 東栗原小学校
- 花畑小学校

人の目は最大の抑止力 地域の見守り

「子どもたちの笑顔を見られることが活動を続ける原動力です」。そう話すの
は子どもの登下校の見守り活動を行っている西新井第二小学校の開かれた学校
づくり協議会と町会・自治会の方々です。初めは、小さな活動でしたが、平成
17年に小学生が被害者となる痛ましい事件が全国で続いたことをきっかけに、
活動が活発になりました。

見守り活動の1つが、学校前から谷在家駅に続く通りで行われています。そ
こは駅に向かう通勤・通学で人や自転車の往来が多いのに、学校から駅までの間
の交差点には、信号が1つもありません。地域の方々は、十数年にわたり雨の日
も風の日も毎朝いくつもの街角に立って、子どもたちの安全を見守ってきました。

「人が立っている場所は、多くの車や自転車が、一時停止または速度を落とし
て通って行く」という見守りの方の言葉からも、活動がいかに有意義であるか
が分かります。

通学路の安全は、地域の方々の温かい協力で守られています。



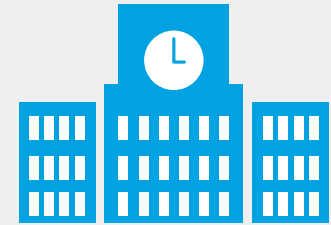
◆防犯ブザー
◆子どもをまもろう110番
◆Aメール

教育政策課 学校総理係 3880-5483
青少年課 管理調整係 3880-5264
教育政策課 教育政策担当 3880-5962

◆防犯カメラ・安全帽・ランドセルカバー
◆地域の見守り

学務課 就学係
教育政策課 学校支援担当

3880-5969
3880-5737



全国で子どもの犯罪被害が後を絶たず、不安に
思われる保護者の方も多いと思います。保護者が
子どもを守ることはもちろん、子どもが自分の身
を守る力を育てていくことも大切です。教育委員
会は、子ども・学校・保護者・地域と一緒になっ
て子どもの安全確保に取り組んでいます。

基礎学力のさらなる定着のために

平成27年度の新たな取り組み

← そだち指導員がマンツーマンで教えます。

小・中学校

小学校



そだち指導員の配置

国語・算数の授業で、つまずきが生じた児童に対し、「そだち指導員」が個別指導を行い、つまずきの早期解消を図ります。

中学校



生活指導員の配置

生徒の生活指導を支援する「生活指導員」を配置し、学校の適切な学習環境の維持と向上を図ります。

スクールソーシャルワーカーの導入

家庭との連携が特に必要な児童・生徒の支援を強化するため、社会福祉の専門知識を持つ「スクールソーシャルワーカー」を配置します。

教科指導専門員の拡充

各教科の指導に優れた「教科指導専門員」が、教員の授業力アップを支援します。小学校は全科目、中学校は国語・数学・英語について実施します。

新聞を使って読解力UP

学校教材として新聞を取り入れ、子どもの読解力の向上につなげます。

秋田県
だいせん
大仙市から
学びます

効果的な授業方法などに定評がある秋田県大仙市と、教員の交流などを通じて授業力の向上をめざします。

就学前

そだちチューターの配置

臨床心理士などの資格を持つ「そだちチューター」を配置し、発達課題の早期発見と適切な対応を行います。

あだちはじめてえほん事業

乳幼児健診の時に絵本の配付や読み語りを通じて、小さな頃から本に親しむ環境を整えます。



足立区では、子どもたちの「たくましく生き抜く力を育む」ことを目標に、さまざまな施策を講じています。特に「基礎学力の定着」にはこれまでも力を入れてきましたが、新年度には更にきめ細やかな対応を図れるよう、新規事業をスタートさせます。

◆給食の食材について

食品中の放射性物質については、現在、各都道府県で農産物や水産物を出荷段階で検査し、基準値を超えた場合、出荷制限をする体制が確立されています。足立区の給食は、これらの情報に基づき食材を選んでいきます。

なお、放射性物質の検査結果については、下記のホームページなどから確認することができます。

公益財団法人 東京都学校給食会「取扱物資の放射性物質検査について」

東京都産業労働局「都内産農林水産物の放射性物質検査の結果について」

※各都道府県の農林水産物の放射性物質検査結果は、都道府県のホームページなどから確認することができます。

問合せ先

◆基礎学力のさらなる定着のために
◆給食の食材について

教育政策課 教育政策担当
学務課 学校給食係

☎ 3880-5962
☎ 3880-5975

今どきの学校新校舎をご紹介♪



転んでもあまり痛くないから
思いっきり遊べる!

校庭が人工芝

人工芝は水はけが良く、砂ぼこりもたたないため、快適に運動できます。また、ゴムチップが埋め込まれていて、クッション性が高いため、ケガの防止につながります。



広い廊下

廊下が広いので、雨の日や短い休み時間でも、運動会や学芸会の練習ができました。

広く開放的な共用スペースは、作品の展示や創作活動などさまざまな目的で使えます。



パソコン室

図書室

図書室とパソコン室のコラボ

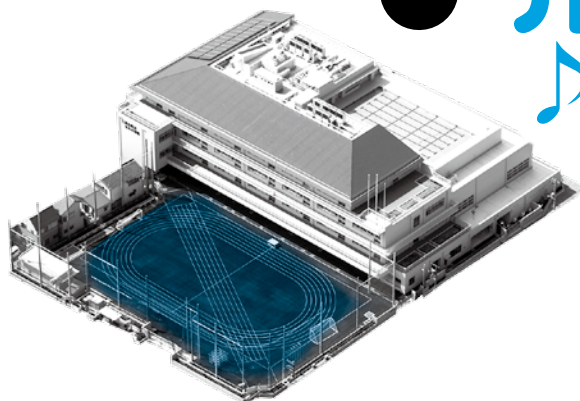
間仕切りを開放することで、図書室とパソコン室がつながり、調べものがしやすいと好評です。

本木小学校



足立区では学校の建て替えの際に、バリアフリーや環境にも配慮しつつ、子どもたちの教育環境を整えていきます。

今回ご紹介する本木小学校は、学校規模の適正化のため、平成24年4月1日に本木東小学校と統合しました。平成26年4月1日から新校舎で学校生活がスタートし、ちょうど1周年を迎えます。



教育委員会の活動

◆動き

(平成26年11月から平成27年2月)

教育委員会には定例会4回臨時会1回の開催を通じて23件の議案が付議され、審議の結果すべて可決されました。

《主な議案》

- * 足立区教育委員会教育長の勤務条件及び職務に専念する義務の特例に関する条例の進達について
- * 足立区子ども・子育て施設整備基金条例の進達について
- * 足立区学校法人の助成に関する条例施行規則

◆会議の傍聴

会議は傍聴することができます。希望される方はお問合わせください。

教育委員の活動

- 11月 小・中学校周年行事記念式典出席
- 12月 教育委員協議会
- 12月 足立区議会定例会出席(教育委員長)
- 1月 教育委員協議会
- 2月 開かれた学校づくり協議会会長意見交換会出席
- 2月 青少年問題協議会(教育委員長)教育委員協議会
- 2月 足立区議会定例会出席(教育委員長)

ありがとうございます 足立区育英資金寄附金

- 中村 政信様
- 小路 功様
- 齋藤 博子様
- 足立区一輪車連盟親子フロググ様
- 足立区明るい社会づくりの会様
- (公社)足立法人会様
- 足立区民生・児童委員協議会様
- 第十一町会自治会連合会、青少年対策第十一地区委員会様
- 匿名 5名

小学生の部

《個人戦優勝》

長門小学校
あかまつ さき
赤松 沙紀さん(2年)



《源平戦優勝》 竹の塚小学校
(写真左から)

こばやし さくらさん(6年)
こばやし たつひろ
小林 達弘さん(5年)
いずはら ももか
泉原 桃香さん(6年)

《高学年の部 優勝》

栗原小学校
にしむら ひな
西村 日菜さん(4年)



個人戦

《低学年の部 優勝》

綾瀬小学校
たなか けんた
田中 健人さん(2年)



あだち環境かるた2は、区のホームページからダウンロードするか、区政情報課で購入することで遊べます。

第6回あだち子ども百人一首大会

平成27年3月7日開催



千寿桜堤中学校
いりえ あらた
入江 新さん(3年)
の作品



中学生の部

《個人戦優勝》

竹の塚中学校
いまむら みゆう
今村 美憂さん(2年)

《源平戦優勝》 六月中学校
(写真左から)

たけうち あやか
武内 彩華さん(1年)
わたなべ ゆうか
渡邊 優花さん(2年)
むらかみ まい
村上 舞さん(2年)

《高学年の部 優勝》 HIRANO

(写真左から)
平野小学校 おおた さくらさん(5年)
平野小学校 あまだ ささね
天田 笹音さん(5年)
平野小学校 あおやま ちえり
青山 桜桃さん(5年)



団体戦

《低学年の部 優勝》 あだっちょーガールズ
(写真左から)

栗原北小学校 いまい ゆい
今井 結菜さん(1年)
横山 もか
横山 百花さん(1年)
久保田 しおり
久保田 汐織さん(1年)



読み句は区内の小学生が考えたものです。裏には、環境問題について個人でもできることが書かれています。

第7回あだち環境かるた大会

平成27年1月25日開催

すごいね! あだちの 子どもたち

俳句編

VOL.14

全国小中学校俳句大会

特選 一茶まつり大賞 受賞

西新井小学校1年 田島 蒼汰さん



たじま 蒼汰さん

はかまいり
みせたかったならんどせる

田島さんがとても慕っていた曾祖母は、保育園の年長の時に亡くなりました。田島さんの句には「おおばーばに小学生になったところを見せたかった」という思いが込められています。

審査をした炎天寺は、「田島さんの句の『ランドセル』という言葉に素直な自分の思いがちゃんと託されている。俳句は短い言葉の中に思いを込めなくてはならないが、1つの言葉に自然な形で表現できたのが良かった」と評価しました。

「天国のおおばーばも喜んでくれたはず」という、その優しい思いは、きつとおおばーばに届いたことでしょう。

第31回全国児童生徒俳句大会

文部科学大臣賞 受賞

上沼田小学校5年 久保田 さくらさん

消しゴムで
夏の日差しを消してみる

くぼた 久保田さん



つるや 鶴谷さん

第3回数学・算数川柳&俳句&短歌 俳句の部 大賞 受賞

上沼田小学校5年 鶴谷 優香さん

大寒や 窓の水滴 平行線

「信じられない」と2人は驚き喜びました。

同じクラスに通う鶴谷さんと久保田さんは、それぞれ応募数1万句を超える大会で、見事に1位相当の賞を取ったからです。

鶴谷さんは、寒い朝に窓を見ると、「結露が垂れて平行線ができたみたいだ」と思い、句を詠みました。

久保田さんは、宿題の漢字練習をしている時に、窓から入る日差しがまぶしかったので、「日差しを消しゴムで消してしまえ

「たら良いのに」という気持ちを表しました。2人は「文字制限などがある中でまとめなければならぬ所が大変だった」と言いつつも、「普段使わない言葉をパズルのように組み合わせるのが楽しい」と。

2人の保護者によれば、4年生の時、運動会などのイベントの度に五・七・五で気持ちや状況を表現する課題が出されていたこともあり、端的に表現するのが上手になった、とのこと。

さまざまな場面で必要とされる表現力を身につけた2人が、今後どんな分野で活躍してくれるのか楽しみです。

全国で



足立区は江戸時代の著名な俳人の小林一茶や松尾芭蕉との関係が深い場所です。足立区六月にある炎天寺は小林一茶が句を残した寺として知られています。また、北千住は、松尾芭蕉の紀行文「奥の細道」の旅立ちの地としても有名です。

今回は、全国規模の俳句大会で活躍した子どもたちを紹介します。



いじめ防止標語

扇中学校

- 相手の気持ちを考えてやさしくなろう 全ては自分から
- 心から 友達思えば 絆あり

いじめをなくすため、学校・地域・教育委員会が連携して取り組んでいます。
特に学校では、それぞれ「学校いじめ防止基本方針」を定め、「いじめは絶対許さない！」という意識のもと、子どもたちが自主的にいじめ防止のために活動しています。

「いじめは絶対だめですよ、困ったことはありませんか?」。パトロールしているとみんなが「いじめは私のクラスには無いよ!」と報告してくれました。パトロールすることで、関原小学校の一人ひとりの、いじめはいけないという意識が高まっていると感じました。



校内パトロール

関原小学校

代表委員会のメンバーが休み時間に全クラスを回り校内のパトロールをします。困った人の相談に乗りながらみんなが過ごしやすい学校を作ることをめざしています。

いじめを防ぐために
子どもたちが
がんばっています!



いじめゼロ宣言

竹の塚中学校

全校生徒に向けて、生徒会長（当時）が力強く宣言することによって生徒の気持ちをひとつにし、いじめを自分たちの力で防止しようという意識を高めました。

僕は今、この場で宣言します。この竹中からいじめをなくし、誰もが楽しいと思える学校を作っていきます。今、もう一度、みんないじめと向き合ってください。(中略)僕は、いじめを絶対に許しません。この竹中から、いじめをなくすと誓います。

寸劇「いじめは絶対に許さない!」

花保小学校

花保小学校では、代表委員会がいじめ防止隊として活動しています。いじめについて、みんなに考えてもらうために朝会で寸劇を披露し、全校児童にいじめ防止を訴えました。

いじめに関する相談先

ひとりで悩まず、ご相談ください。

●足立区子ども支援センターげんき
☎3852-3535
月～土
午前8時30分～午後5時15分

●足立区いじめ110番
☎3880-5577
月～金
午前8時30分～午後5時

●東京はいじめ相談ホットライン
☎5331-8288
24時間受付

●いじめ相談ネット
受付窓口

足立区 いじめ相談

検索

